

回復期リハビリテーション病棟実績

2026/1/1 現在

退棟患者数(2025年10月～12月)

① 回復期リハビリテーション病棟からの退棟患者数

56名

② ①のうち回復期リハビリテーションを要する状態の患者数

54名

	②患者の内訳	患者数	割合
1	脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、クモ膜下出血のシャント手術後、脳腫瘍 脳炎、急性脳症、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の 発症後若しくは手術後の状態又は義肢装着訓練を要する状態	8名	15%
2	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節若しくは膝関節の骨折又は2肢 以上の多発骨折の発症後又は手術後の状態	10名	19%
3	外科手術又は肺炎等治療時の安静により廃用症候群を 有しており、手術後又は発症後の状態	22名	40%
4	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋又は靱帯損傷後の状態	1名	2%
5	股関節又は膝関節の置換術後の状態	13名	24%

実績指数

実績指数とは、リハビリ改善の状況を点数化したもの

リハビリテーション効果の実績評価基準は、下記の計算式にて実績指数が27以上です

(短い入院期間で日常生活の改善度が向上するほど高い実績指数が出るようになっています)

実績指数＝
$$\frac{\text{退棟時FIM運動項目} - \text{入棟時FIM運動項目}}{\text{在棟日数} \div \text{入棟時の状態に応じた算定上限日数}}$$

		実績
③ 2025年12月実績指数	基準27点	47.9点
④ 2025年10月～12月実績指数	基準40	44.2点

当院は基準よりも良い実績を残せています